

環境活動レポート

2008年11月

(運用期間 2008年8月～2008年10月)



株式会社 ヨシノ印刷

目 次

表紙.....	1
目次.....	2
環境方針.....	3
1. 事業活動の概要.....	4
2. EA21 推進体制.....	5
3. 環境目標とその実績.....	6
4. 主要な環境活動計画の内容.....	7
5. 昨年度同月と今年度同月の環境負荷の状況.....	8
6. 環境活動の取組結果の評価.....	11
7. 環境関連法規制等の順守結果.....	12

株式会社ヨシノ印刷 エコアクション21 環境方針

当社は、地球上に存続する一企業として、事業活動による環境への影響を的確にとらえ、環境への優しさを優先します。

その為に、環境目標を定め達成に向けた改善活動計画の定期的な確認と評価を行ない、環境経営システムの維持、継続的改善に努めます。

また、環境関連法を順守し、地球温暖化防止のため CO₂ 削減・省エネを推進し、環境方針を全社員に周知するとともに、地域への環境保全活動に積極的に取り組んで参ります。

環境目標

- ① 電力使用量を削減する
- ② ガソリン使用量を削減する
- ③ 水使用量を削減する
- ④ 廃棄物排出量を削減する
- ⑤ 周辺の清掃活動をする

2008年7月1日

株式会社ヨシノ印刷

代表取締役

吉川正敏

1. 事業活動の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社ヨシノ印刷

代表取締役 吉川正敏

(2) 所在地

〒444-0924 愛知県岡崎市八帖北町14番地15

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 常務取締役 峯澤 功

環境事務局担当者 第一生産課係長 柴田 毅

連絡先 TEL 0564-24-1218

FAX 0564-24-1968

E-mail: info@yoshino-print.co.jp

<http://www.yoshino-print.co.jp>

(4) 事業の内容

- 印刷物の企画・編集、印刷、製本

(5) 事業の規模

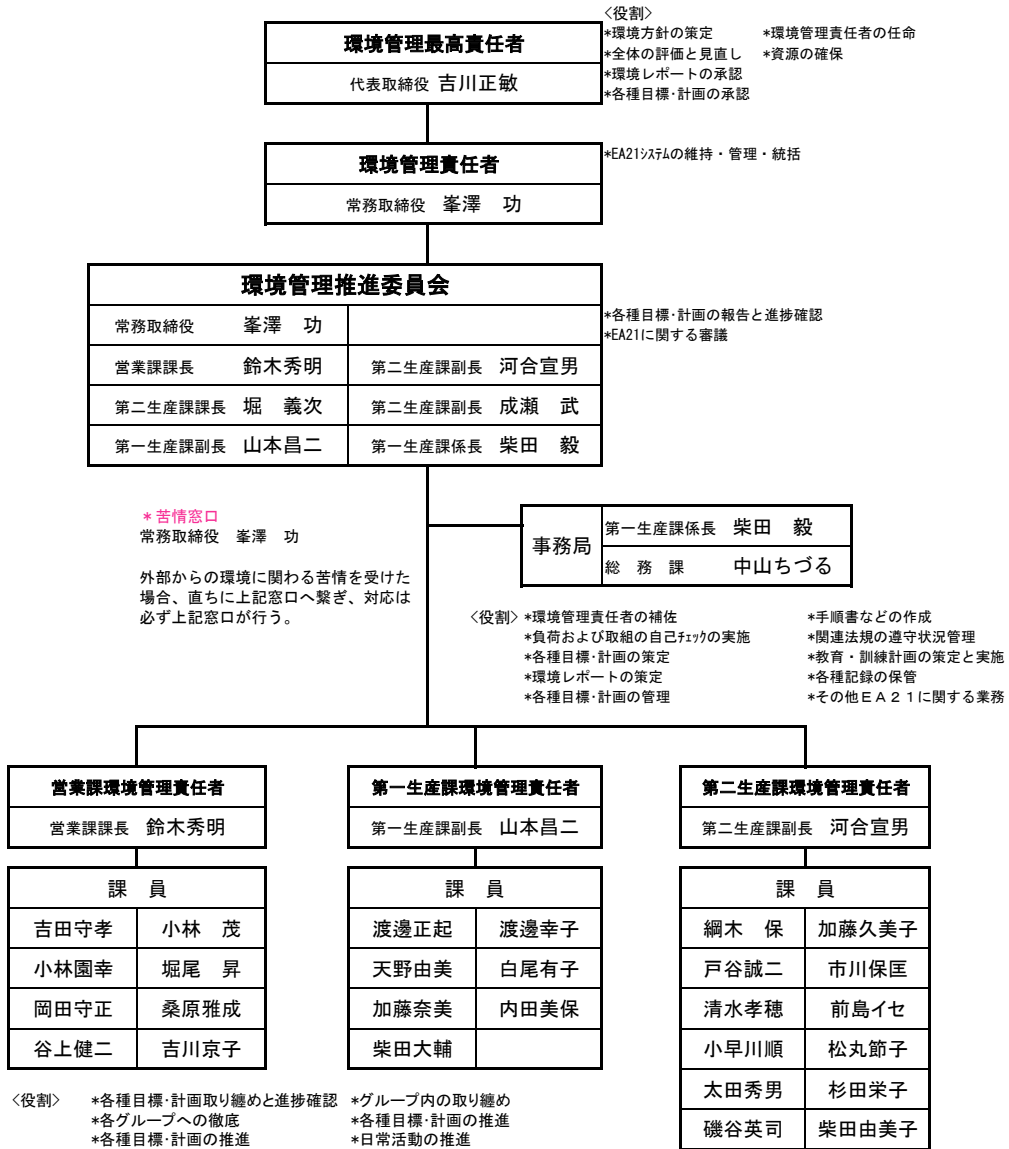
- 従業員総数 36 名
- 2008 年度売上高 3億円
- 床面積 事務所・工場 1,656 m²

2. EA21推進体制

2008年8月1日

分類番号	YEA5
承認	作成
社長	環・責任者
	

株式会社ヨシノ印刷 環境活動計画に関わる組織図(および役割)



(全従業員数36名)

3. 環境目標とその実績

環境方針		環境負荷	中期目標 達成時期	2009年度(08年8月～09年7月)		2010年度 目標	2011年度 目標
				目標	実施事項		
電力使用量の削減	二酸化炭素の増加	電力の使用量を削減する 2011年7月までに 2008年度比 20%以上削減する (原単位)	電力の使用量を 10%以上削減する (原単位)	(1)冷暖房の設定温度を見直しする (2)冷暖房機のフィルター・清掃を年4回実施する (3)使用時以外の場所は消灯の徹底を図る (4)残業時、昼休み時、退社時の節電の徹底を図る (5)パソコン使用時以外のモニター電源OFF (6)工場照明の適正化実施する ・照明の開引きの見直し (7)節電協力チラシ掲示による節電推進	電力の使用量を 2008年度比 15%以上削減する (原単位) (2009年8月～ 2010年7月)	電力の使用量を 2008年度比 20%以上削減する (原単位) (2010年8月～ 2011年7月)	環 境 部 長 印 鑑
ガソリン使用量の削減	二酸化炭素の増加	ガソリンの使用量を削減する 2011年7月までに 2008年度比 15%以上削減する (原単位)	ガソリンの使用量を 2008年度比 5%以上削減する (原単位)	(1)急発進、急ブレーキ防止(エコドライブ)を徹底する (2)タイヤの空気圧等の定期点検を実施する (3)アイドリングストップの励行 (4)余分な荷物を載せない	ガソリンの使用量を 2008年度比 10%以上削減する (原単位) (2009年8月～ 2010年7月)	ガソリンの使用量を 2008年度比 15%以上削減する (原単位) (2010年8月～ 2011年7月)	環 境 部 長 印 鑑
廃棄物排出量の削減	廃棄物の増加による 埋立地の減少	廃棄物の排出量を削減する 2011年7月までに 2008年度比 70%以上削減する (原単位)	廃棄物の排出量を 2008年度比 50%以上削減する (原単位)	(1)紙使用量の削減を図る (2)一般ゴミの削減を図る (3)産業廃棄物の適正処理を徹底し削減を図る ・リサイクル率の高い産業廃棄物収集業者に移行検討する ・廃収業者に金属類と廃プラ等の分別収集の交渉する (4)ヤレ紙の使用を縮小する	廃棄物の排出量を 2008年度比 60%以上削減する (原単位) (2009年8月～ 2010年7月)	廃棄物の排出量を 2008年度比 70%以上削減する (原単位) (2010年8月～ 2011年7月)	環 境 部 長 印 鑑
水使用量の削減	水資源の枯渇 水質汚染	水の使用量を削減する 2011年7月までに 2008年度比3%以上 削減する (原単位)	水の使用量を 2008年度比 1%以上削減する (原単位)	(1)節水コマの設置により水使用量の削減を図る (2)水道配管からの漏水を定期的に点検する	水の使用量を 2008年度比 2%以上削減する (原単位) (2009年8月～ 2010年7月)	水の使用量を 2008年度比 3%以上削減する (原単位) (2010年8月～ 2011年7月)	環 境 部 長 印 鑑
周辺の清掃活動	環境の維持・改善 売上100万円単位あたり月に換算	2011年7月までに 毎週清掃実施する	週1回の環境整備日 に清掃する	(1)毎週火曜日の環境整備日に清掃実施する ・会社周辺の清掃	毎週実施	毎週実施	環 境 部 長 印 鑑

環境目標一覧表

作成2008年7月1日

分類番号 YEA4
承認 作成
環・責任者 担当者

原単位表示……
分析結果……
① 当社の環境負荷は主に機械の動力である電力が占めているので、電力の使用量の削減の改善実施事項を多くした。
② 化学物質を使用しているが、PRTRIに関連しているものは無い為、取組はなし。

2008年8月～2008年10月(月別)目標と実績

環境方針	目標値	目 標 と 実 績				
			8 月	9 月	10 月	平 均
電力使用量の削減	2008年度比 月別10%削減 (原単位)	①2008年度実績	1,100.09 kwh	890.86 kwh	647.91 kwh	879.62 kwh
		②2009年度目標	990.08 kwh	801.77 kwh	583.12 kwh	791.66 kwh
		③2009年度実績	1,247.60 kwh	841.63 kwh	485.13 kwh	858.12 kwh
		③/②比率	126%	105%	83%	108%
		③/①比率	113%	94%	75%	98%
		評 価	×	△	○	△
ガソリン使用量の削減	2008年度比 月別5%削減 (原単位)	①2008年度実績	77.17 L	71.13 L	40.17 L	62.82 L
		②2009年度目標	73.31 L	67.57 L	38.16 L	59.68 L
		③2009年度実績	78.83 L	71.33 L	35.47 L	61.88 L
		③/②比率	108%	106%	93%	104%
		③/①比率	102%	100%	88%	98%
		評 価	△	△	○	△
水使用量の削減	2008年度比 月別1%削減 (原単位)	①2008年度実績	2.87 m ³		1.83 m ³	2.35 m ³
		②2009年度目標	2.84 m ³		1.81 m ³	2.32 m ³
		③2009年度実績	4.14 m ³		2.09 m ³	3.12 m ³
		③/②比率	146%		116%	134%
		③/①比率	144%		115%	133%
		評 価	×		×	×
廃棄物排出量の削減	2008年度比 月別50%削減 (原単位)	①2008年度実績	0.20 t	0.20 t	0.12 t	0.17 t
		②2009年度目標	0.10 t	0.10 t	0.06 t	0.09 t
		③2009年度実績	0.00 t	0.04 t	0.00 t	0.01 t
		③/②比率	0%	42%	0%	16%
		③/①比率	0%	21%	0%	8%
		評 価	○	○	○	○

原単位表示……売上100万円単位あたりに換算

評価 ③/②比率が100%以下は○(目標達成) 100%～110%は△(目標未達成) 110%以上は×(見直しが必要)

4. 主要な環境活動計画の内容

○電力使用量の削減

- ・ 冷暖房の設定温度を見直し、冷房は28℃設定、暖房は20℃設定とする。
- ・ 空調のフィルター清掃を、2月、5月、8月、11月の年に4回実施する。
- ・ 使用時以外の場所は消灯の徹底をする。(昼食時、残業時等)
- ・ 使用時以外のパソコンモニターは電源OFFする。
- ・ 支障の少ない場所の照明の間引きをする。
- ・ 節電協力チラシを掲示し、節電を推進する。

○ガソリン使用量の削減

- ・ エコドライブステッカーを車輻に貼り呼びかけをする。
- ・ タイヤの空気圧等の定期点検をこまめに行う。
- ・ アイドリングストップを促す看板を駐車場に設置し推進する。
- ・ 車輻に無駄な荷物を載せないよう点検する。

○水使用量の削減

- ・ 節水コマが設置可能な蛇口すべてに、節水コマを設置する。
- ・ 漏水点検を毎月1回点検する。

○廃棄物排出量の削減

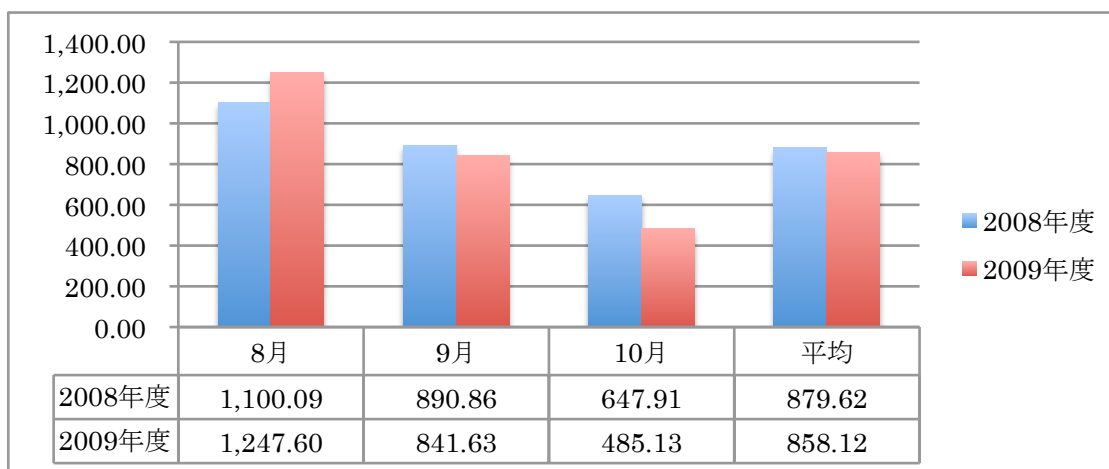
- ・ コピー用紙の両面使用を推進し、コピー用紙の使用量を削減する。
- ・ 一般廃棄物を削減するため会社へ持ち込んだ私用のゴミは、各自で持ち帰るようになる。
- ・ ゴミの分別を推進し、ゴミのリサイクル化を計る。
- ・ 産業廃棄物収集業者の変更を検討し、これを実施する。
- ・ ヤレ紙の使用を縮小する。

○周辺の清掃活動

- ・ 毎週火曜日に会社周辺の清掃活動を実施し、環境美化を推進する。

5. 昨年度同月と今年度同月の環境負荷の状況

(1) 電力使用量2008年度比較(原単位)(3ヶ月間)



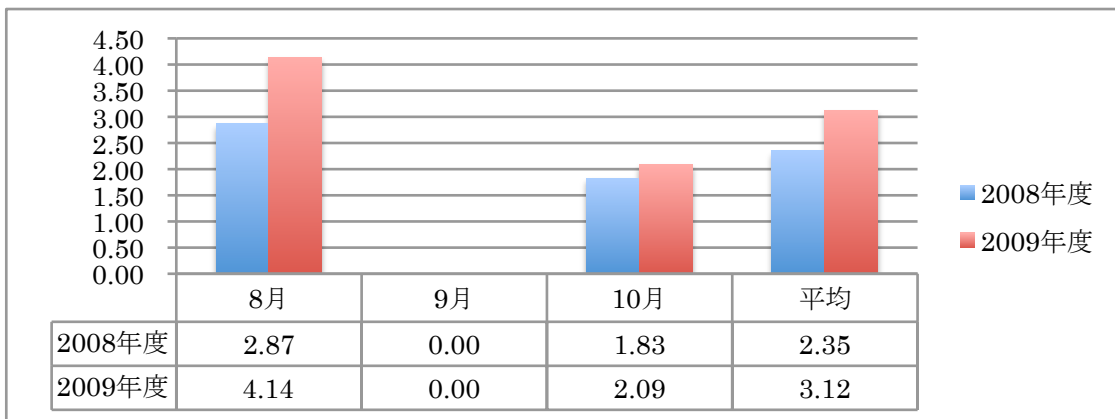
原単位表示…売上 100 万円あたりに換算

(2) ガソリン使用量 2008 年度比較(原単位)(3ヶ月間)



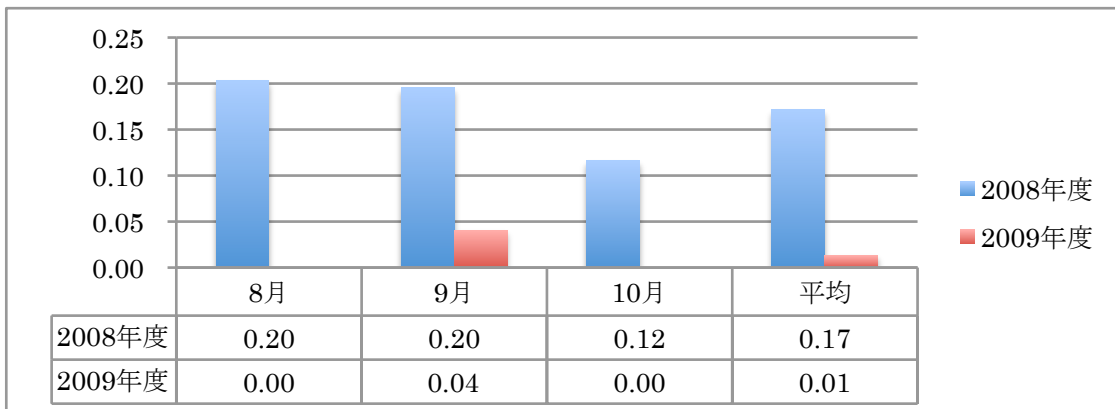
原単位表示…売上 100 万円あたりに換算

(3) 水使用量 2008 年度比較(原単位)(3ヶ月間)



原単位表示…売上 100 万円あたりに換算

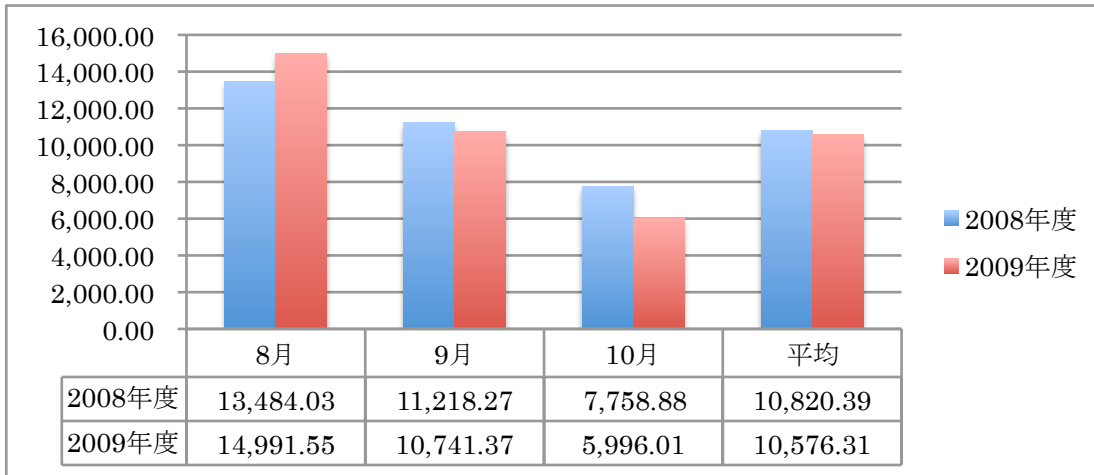
(4) 廃棄物排出量 2008 年度比較(原単位)(3ヶ月間)



原単位表示…売上 100 万円あたりに換算

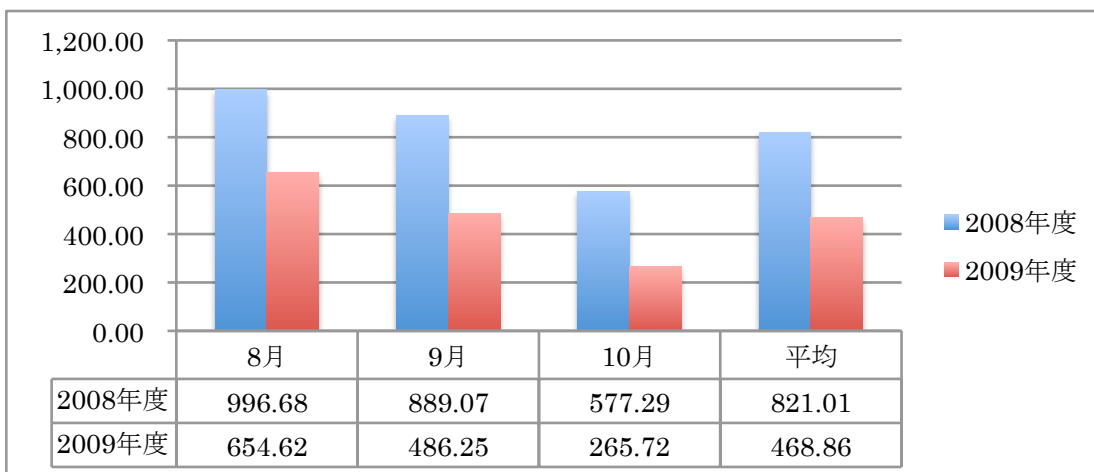
リサイクル化による廃棄物減少の為、回収期間が延長し月別での数値が表示出来ないため、8月と10月は0数値となっています。

(5) 総エネルギー使用量(MJ/百万円)2008年度比較(3ヶ月間)



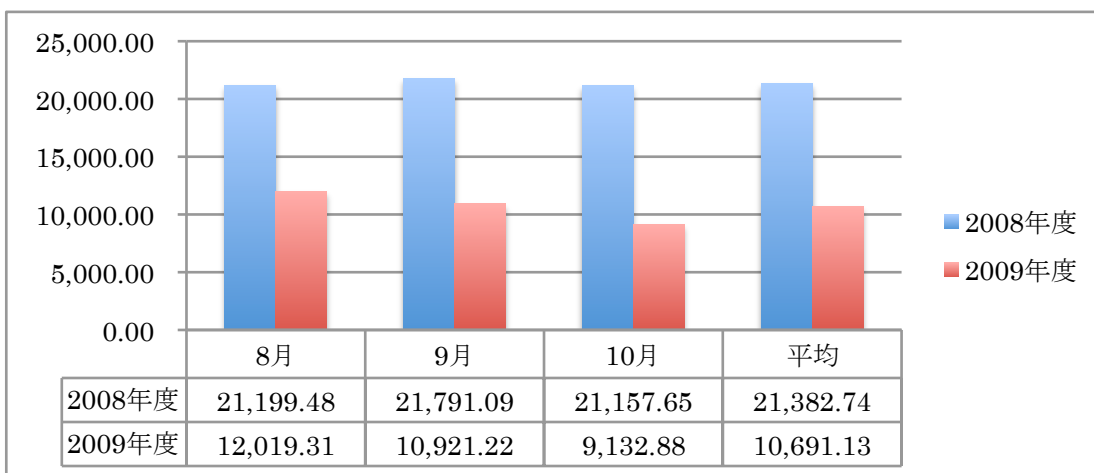
原単位表示…売上100万円あたりに換算

(6) 二酸化炭素総排出量(kg-CO2/百万円)2008年度比較(3ヶ月間)



原単位表示…売上100万円あたりに換算

二酸化炭素総排出量(kg-CO2)2008年度比較(3ヶ月間)



原単位換算なし

6. 環境活動の取組結果の評価

3ヶ月間の平均取組評価

- (1) 電力使用量については、昨年より2%の削減に成功している、目標には至っていませんが、3ヶ月間という短いスパンでの数値と思われます。詳細については、月別取組評価にて進捗状況を説明します。
- (2) ガソリン使用量については、昨年より2%の削減に成功している、目標には至っていませんが、3ヶ月間という短いスパンでの数値と思われます。詳細については、月別取組評価にて進捗状況を説明します。
- (3) 水使用量については、印刷用紙の静電気除去をするための加湿器の稼働状況がつかめていない為、見直しが必要と思われます。詳細については、月別取組評価にて進捗状況を説明します。
- (4) 廃棄物排出量については、紙類のリサイクル化により目標50%以上削減に対し現時点で92%の削減となっています。3ヶ月間という短いスパンでの数値ですが、目標設定の見直しが必要と思われます。
- (5) 総エネルギー使用量については、目標の設定はしていませんが、昨年度より2%減少しています。今後も電力・ガソリン使用量の削減に努める。
- (6) 二酸化炭素総排出量については、目標の設定はしていませんが、紙類のリサイクル化により、原単位換算で43%の二酸化炭素を削減することができ、尚、原単位換算なしでは50%の削減ができた。今後もゴミの分別によるリサイクル化を推進して行く。

3ヶ月間の月別取組評価

- (1) 電力使用量を2008年度比10%以上削減する。
 - ・ 8月は目標10%削減に対し前年比13%増加した。

昨年の8月に、印刷用紙の静電気除去をするための加湿器を導入し、その大型圧縮機（7.5kW）が稼働したため、削減には及ばずオーバーしたと思われます。
 - ・ 9月は目標10%削減に対し前年比6%削減した。

空調の徹底取り組みと屋上の断熱塗装の効果が出たと思われます。

目標には及ばなかったが、今後も節電に努める。
 - ・ 10月は目標10%削減に対し前年比25%削減することができた。

電力削減への従業員の意識が高まった事と外注生産が増加したことが、今月の大幅な削減の成功に繋がったと思われます。
- (2) ガソリン使用量を2008年度比5%以上削減する。

- ・ 8月は目標5%削減に対し前年比2%増加した。
 昨年の8月に配達用の車輛が1台増加したため、削減には及ばずオーバーしたと思われる。
- ・ 9月は昨年とほぼ同等の結果で、目標は達成出来ていません。
 エコドライブを推進してきましたが市外の新規顧客獲得のため、移動距離が延び削減には至らなかった。
- ・ 10月は目標5%削減に対し前年比12%削減することが出来た。
 エコドライブの効果が出たと思われます。
 今後もエコドライブを推進し、使用量削減に努める。

(3) 水使用量を2008年度比1%以上削減する。

- ・ 8月の水使用量 前年比44%増加した。
 昨年の8月に、印刷用紙の静電気除去をするための加湿器（噴射ノズル5台）を設置、毎時50リットルの水が一日約4時間（断続的に噴射する）稼動し一日あたり約200リットルの水を使用する、そのため削減には及ばずオーバーしたと思われる。
- ・ 10月の水使用量 前年比15%増加した。
- ・ 節水コマの設置、漏水点検はしているが削減には至ってない。
 昨年より湿度が低く、加湿器の稼動が多いのではないかと思われます。

(4) 廃棄物排出量を2008年度比50%以上削減する。

- ・ 8月・9月・10月共に目標を達成することができた。
 今年度、8月から昨年まで焼却されていた紙類をリサイクル化したことによる。
 今後も、ゴミの分別を計り、リサイクル化を促進する。

(5) 周辺の清掃活動

毎週火曜日に会社周辺のゴミ拾い、草取り等を実施している。今後も清掃活動の継続に努める。

7. 環境関連法規制等の順守結果

環境関連法規制等の遵守状況を確認した結果、違反はありません。また、過去3年間関係各署や近隣の方々等からの指摘、苦情、訴訟についてもありませんでした。